

図書館新聞



vol.20



活動報告
おすすめ本
編集後記

学生図書委員のおすすめ本

テーマ：ほのぼの



司書さんのおすすめ本

テーマ：海外作家の本



『魔女の宅急便』

角野栄子著 福音館書店

私のオススメ本は『魔女の宅急便』です。13歳のキキが魔女のしきたりで親元を離れ、相棒のジジと一緒に旅に出るお話です。スタジオジブリのアニメーションにもなっている作品なので、馴染み深い方が多いのではないのでしょうか。

実は原作には続きがあり、加えて映画とは違う部分が多々あります。

映画が好きの方はもちろん、見たことがない方も元気がもらえる面白い作品です。ぜひ、読んでみて下さい。

板持乃野可



『偶然の祝福』小川洋子著 角川文庫

ある女性の一人称で語られるエッセイのような短編連作小説です。失踪してしまった叔母、お手伝いのキリコさん、弟、弟と名乗る男、犬のアポロ、南の島で出会った老人、アナスタシアという老女。“私”が会って別れた人や物について、穏やかな言葉で語られます。小川さんの美しい文体とどこか切ないような作品に、読後ほのぼのとなるかもしれません。

渡邊苑瑛

『オコノギくんは人魚です』柴村仁著 メディアワークス文庫

主人公が通う高校にはときどき人魚が転入してくる。うまく擬態して見た目は普通の人間と変わらないがところどころ謎めいていて、なんだか目が離せない。不思議な存在がところどころに存在しながらもスッと受け入れられるSF(少し不思議)な世界観の作品でほのぼのしてみませんか。

湊優希



『夢をかなえるゾウ』

水野 敬也著 飛鳥新社

人生や仕事に思い悩む主人公に突如として顕れたのはインドの神様、ガネーシャ。しかし関西弁で喋りだしたり、勝手に高額な買い物をしたり、友達にブッダを呼んで遊園地へと向かったり…果たして主人公の人生はどうなってしまうのか!?

有名だからと読む気にならなかった人にも読む機会を逃した人にも見てほしい、ちょっと愉快で笑えるお話と教訓。

景山真優

『ペナンブラ氏の24時間書店』

ロビン・スローン著 島村浩子訳 東京創元社

「ペナンブラ氏の24時間書店」は、とても不思議な書店です。

お店の入り口は、一見すると小さな書店なのですが、お店の奥には梯子が必要なほど高い書架が。しかも、そこにある本は、会員しか借りることが出来ず、さらに Google でもヒットしない不思議な本ばかりが並んでいるのです。

謎解きの関係であまり詳しく紹介出来ないのが残念です。とにかく、一步この書店に足を踏み入れて（読んで）みてください。謎が気になり、読み進めずにはいられなくなると思いますよ。

図書館 馬庭さん



『エーミールと探偵たち』

エーリヒ・ケストナー作 池田香代子訳 岩波書店

お母さんに頼まれ、おばあちゃんを一人で訪ねることになった少年エーミール。でも、列車の中で、大切なお金を盗まれてしまいます。エーミールと途中で出会った少年たちが、犯人を捕まえるために、力を合わせ、知恵をしばります。

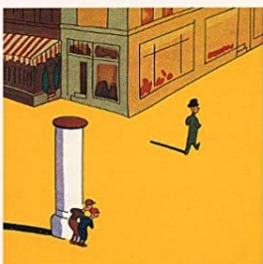
犯人は無事に捕まるのでしょうか？

もちろん、捕まりますとも！エーミール達が、どうやって犯人を追い詰めるのか。子ども向けと侮るなかれ、どんどんお話にひきこまれ、ページをめくる手が止まりませんよ。

おはなしレストランライブラリー 尾崎さん

エーミールと探偵たち

エーリヒ・ケストナー作
池田香代子訳



活動報告

9/5～6 大学図書館学生協働交流シンポジウム
愛媛大学で行われた「第7回大学図書館学生協働交流シンポジウム」に参加しました。

1 日目は他大学の学生や図書館関係者とランチミーティングをしたのち、図書館の活動で抱えている「悩み」をテーマにしたワークショップに参加。参加者同士で「悩み」を共有し、解決策を探りました。

2 日目にはポスターセッションで、本学図書委員の活動をプレゼンし、他大学の活動についても知見を深めました。



10/14～15 飛鳥祭

飛鳥祭ではブックカフェの出店、しおり、古本の販売をしました。

ブックカフェは、フルーツジュース、コーヒー、フランクフルトなどのメニューを、「NOT 表紙読み」という形で展示した図書委員のおすすめ本を本を読みながら飲食できるスペースです。沢山の方に訪れて頂きました。

カフェ横のホワイトボードには、「読書マラソン」という企画に参加した参加者のPOPを展示しました。訪れた方に、POP 作品の中からお気に入りを選んで投票してもらいました。ご協力ありがとうございました。

11/21 には図書館で表彰式が開かれ、投票で選ばれた上位 3 名の学生さんと図書カードを景品が手渡されました。

10/28 BOOK 在月

松江市のカラコロ工房で開かれた BOOK 在月の「一箱古本市」に出店しました。

出店の際には、学内や一般の方々から古本を譲っていただきました。ご協力ありがとうございました。



11/7～9 図書館総合展

パシフィコ横浜で開かれた「第19回図書館総合展」に、図書委員からも3名が参加しました。ポスターやプレゼンで活動紹介を行い、本学の図書館キャラクター“らぶちゃん”はキャラクターグランプリにエントリーし、「ブレインテック賞」を受賞しました！

学生図書委員推薦図書



11/13,14 第2回選書

後期も今井書店さんで選書をさせていただきました。今回も一般の学生さんが参加してくださり、より充実した選書をする事ができました。ご参加ありがとうございました。



11/18 しまね大交流会

松江市のくにびきメッセで開かれた「しまね大交流会」に参加しました。ポスターやらぶちゃんとkumoriのコラボグッズを展示したブースで、訪れた方に活動の紹介をしました。

11/22 kumori 交流会

今年も、kumori という活動を行っている渡辺ゆきのさんとの交流会を行いました。らぶちゃんとkumoriの新しいコラボ企画について話し合いをしました。詳細は、お楽しみに！



12/10 3C 交流会

出雲市立ひかわ図書館で開かれた3キャンパス交流会に参加しました。浜田・出雲・松江の3Cから、図書委員が集まり、読書会をしました。

12/17 高校生ビブリオバトル 運営協力

本学体育館研修室で開かれた「高校生ビブリオバトル 島根県大会」の運営協力に、図書委員の中から数名が携わりました。

島根大学図書館コンシェルジュ、島大 **sprints!** のみなさんも協力してくださいました。



12/19 どんぐりと山猫裁判

本学図書館で非常勤講師宍道勉先生を講師にお迎えして、「どんぐりと山猫裁判」を開きました。

「どんぐりと山猫裁判」は、

- (1)読みたくない本を選ぶ
- (2)グループに分かれて選んだ本の裁判をする
- (3)グループ内で一人でも「読みたい」と言ったらその本は無罪
- (4)最終的に有罪の本(誰も読みたくない本)を決める

というものです。「読みたくない」という観点から本に触れる新しい試みでした。

島根大学の図書館コンシェルジュさんも参加してくださいました。

図書委員活動日誌



ブログ



Facebook



Twitter

活動の振り返り



1・2年生の皆さん1年間お疲れ様でした。先輩が卒業され、頼りない委員長として足を引っ張ってばかりだったけど、皆さんが私を支えてくれたおかげで1年間頑張ることが出来ました。今年の活動テーマであった「人と交流」を通して多くの方と出会うことが出来ました。自分たちの活動を知ってもらい、また他大学の活動を知り、それを率先して取り入れようとする皆さんの姿勢に私はとても嬉しかったです。今回の活動が来年、再来年…の活動の参考になれば、私たちも嬉しく思います。本当にありがとうございました！

2年 平塚 紗月

2年間図書委員に所属しました。他大学の学生との読書会や、大学祭でのブックカフェ出店は、本や図書委員の活動について理解を深めることができ、とても楽しく思い出に残っています。2年生になってからは図書館新聞・ブログを担当しました。新聞の発行は担当のメンバーと有意義な意見交換をしながら進めることができ、とても勉強になりました。図書委員として活動できて本当に良かったと思います。迷惑も沢山掛けたのに支えてくださった司書の方々や先輩方、図書委員の皆さんに感謝の気持ちが尽きません。本当にありがとうございました。

2年 渡邊 苑瑛

私は2年間図書委員として活動することで、他大学の図書委員の学生とたくさん交流ができ感慨深かったです。学生図書委員会は活動の幅が広く、図書を通して様々なイベントに参加できてとても刺激的でした。どのイベントも新鮮で楽しく、学生としての素敵な思い出となっています。私が特に心に残っているイベントは「しまね大交流会」と「学生協働交流シンポジウム」です。このイベントで自分の視野と交流の幅が繋がりました。まだ参加できる限り参加していきたいです。ありがとうございました。

2年 湯原 美久

私は諸事情で土日祝の活動に参加ができなくて準備活動が中心になりました。2年生の時にはおはなしマラソン・としょかんクイズのリーダーを担当しました。皆さんの協力のおかげでおはなしマラソン・としょかんクイズともにスタンプカードや賞状の追加があり、とても好評でした。2年間ありがとうございました。

2年 湊 優希

2年間の図書委員の活動をさせていただきました。2年間という短い期間でしたが、とても濃い経験をさせていただきました。特にシンポジウムや3キャンパス交流会では、他の学校の方の活動を知ることができて刺激を受けたり、意見を交わしたりすることができたのでとても参考になりました。卒業してからも、活動で学んだことを活かしたいと思います。ありがとうございました。

2年 泉 みどり

学生図書委員のメンバーには、感謝をしてもしきれません。学科を越えて友達ができたこと、活動になかなか参加できなくても優しく声をかけてもらったこと、図書館総合展に参加するという貴重な体験ができたこと、学生図書委員になって良かったと思うことは数えきれないほどあります。4月からは社会人になり、図書館に通える時間は少なくなりますが、これからもたくさん本に親しみ、その楽しさを多くの人と共有していきたいと思っています。本当にありがとうございました！

2年 井上 穂乃花



私は3キャンパス交流の担当をしました。松江の観光地を巡りながら、その場所に関係する文学を知ったり、お互いの活動を報告し合ったりと、良い時間を過ごす事ができました。この交流やシンポジウムを通して、他大学での活動を参考にすることも多くあり、実際に、他大学が行っていた本の福袋を作ることができました。他にも大学祭や選書などの活動を通し、図書館を盛り上げることができたと感じます。委員会のメンバーと楽しく活動できて良かったです。2年間ありがとうございました。

2年 米塚 純菜

私自身最初は本にあまり興味を持っていなかったのですが、図書委員になってからは本に触れる機会が多くなり徐々に本が好きになっていきました。私は図書委員の活動を今年度は多くはできなかったのですが、その中でも選書が一番楽しかったです。自分の好きな本を選ぶことができ、それをポップとして宣伝できることがとてもうれしく印象的です。来年度は他大学と交流したり、活動の場を増やせてほしいと思います。また、より多くの人に本の良さを伝えていきたいと思っています。

2年 山根 咲季

図書委員として活動を始めてから早いもので1年が経ちました。正直、入学する前は本校に「学生図書委員」があることを知りませんでした。アルバイトやサークルで土・日曜日にある活動にはあまり参加できませんでした。来年度は積極的に参加できたら良いです。2年生の皆様は卒業されるので、4月からは1年生が主体となって活動をしていくようになると思います。図書委員の活動はあまり知られていないことが多いので広報活動を頑張っていきたいです。1年間ありがとうございました。

1年 板持 乃野可

私は友達に誘われて学生図書委員になり、どのような活動をするのかよく理解していませんでした。1年生の時には、2年生の先輩の指示に従って活動をしていましたが、2年生になり、大学祭の責任者として企画を立案し、皆をまとめることが求められました。自分で企画するのは楽しさもあり、つらさもありました。自分でポップやしおりを作ることや、新たな企画を考えるのは、自由にやらせてもらったのでとても楽しかったです。大変な作業も、図書委員の皆と司書さんのおかげでなんと最後までやり遂げることができたのだと思っています。

2年 西田 美涼

2年間というのは本当に短く、あっという間に過ぎてしまいました。図書委員に入ろうと決意したことも昨日のように思い出せます。読書会やおはなしマラソン、kumoriさんとの交流など、ここでしかできない経験を沢山させてもらうことができました。短大では2年で卒業してしまうので先輩とも後輩とも1年ずつしか交流できないのですが、図書委員では仕事を一緒にやることで先輩や後輩との交流を深めることができたのでとても楽しかったです。2年間ありがとうございました。

2年 荒島 可奈

もう一年経つと思うと早いなと感じました。精力的な活動はできなかったのでも来年度はもっと活動をやっていききたいと思います。新聞記事を作るという作業はどういった活動報告を書けばいいか何日も何日も体研前のパソコンを打ち込みながら悩んだ記憶があります。後半の表紙作りも図書館新聞の表紙で最初に見る所なので文字とかどういった配置にしよう、見えにくいだろうかという事を意識して作業しました。又、他の新聞作りの担当者さんには本当にお世話になりました。ありがとうございました。

1年 景山 真優

図書委員会のおかげで、密度の高い一年間を送れたと思います。入った当時に想像していたよりも忙しかったのですが、とてもやり甲斐がありました。委員会活動の中で特に印象に残っているのが、他大学の人たちと交流したことです。私たちと同じように図書館の向上を目指している人たちと意見を交わしたことで、図書委員としても、一個人としても、成長できたのではないかと思います。試行錯誤ではありますが、交流会での意見を参考に、今後も色々なことに積極的に挑戦して行きたいです。

1年 保科 舞



大変だったけれど楽しく充実した1年間でした。優しい先輩方や仲間たちと一緒に活動出来て良かったです。図書委員会の活動を通して、様々な人達に出会ったことで、自分の世界や考え方が広がりました。また、様々なイベントやシンポジウムに参加したことで貴重な経験を積むことが出来ました。図書委員会に入って良かったなと思います。

1年 春井 麻更

私は読書好きで高校1年生の頃から図書委員だったので、活動を続けたいと思い、学生図書委員に入りました。中高の委員会とは違い、自主的に動かなければいけないことが多く、最初は戸惑いましたが、先輩方や司書の方々々が楽しい雰囲気の中で活動しておられたので、私も自然と楽しく活動することが出来ました。来年度の活動でも、この楽しい雰囲気を受け継いで、新入生と活動していきたいです。

1年 田中 七海

この一年間、学生図書委員としてたくさんの活動に参加することができてよかったです。特に印象に残っているのは、学生協働交流シンポジウムです。他大学の取り組みを聞いたり、他大学の人と協力してポスターセッションをしたりして、とても勉強になりました。愛媛大学と松山大学の図書館見学も楽しかったです。来年は今年の活動をアップデートして、新しいことにも挑戦したいです。

1年 中野 そよ香

この1年間を振り返って、シンポジウムへの参加やPOP制作など、初めての経験ばかりで慣れないことも多かったですが、楽しく活動を行うことが出来ました。また、他大学の学生と交流することで新しい活動もでき、充実した1年になったと思います。今年学んだことを活かし、来年度の活動も積極的に行い、より良い図書館を作っていきたいです。

1年 岩本 奈菜子

学生図書委員会に入り、約一年がたちますが、自分なりに成長できた年だったと思います。特に印象深いのが、飛鳥祭と図書館総合展です。飛鳥祭ではクリア菓をメンバーと協力して一から作り、売り上げに貢献できたことが印象に残っています。図書館総合展は、図書委員会としての見解を広げる場になりました。島根大学の図書館コンシェルジュさんともたくさん交流ができたので良かったです。初めてのことでだけでしたが、仲間と協力し、楽しく活動できました。来年も意欲的に活動していきたいです。

1年 岩佐 由可里



らぶちゃん



編 集 後 記

今回表紙を初めて担当させていただきました。どういった風に描くのか非常に悩みました。冬だから一応なんか暖かい部屋をイメージしてそして本。みたいな…下手な絵ですがこう、イメージを感じ取って頂ければ。

あとおすすめの本のテーマをずっと決めかねていてほのぼのって何だ？ほのぼのとは…と昔の記憶を掘り起こして悩み、最終提出期限直前にインフルエンザで撃沈…期限も病気にも気をつけようと思いました。本当に申し訳ありません…さすがに改めます。

1年 景山 真優

今回、「編集後記」と「振り返り」を担当させていただきました。ご協力下さいました皆様、ありがとうございました。

「振り返り」は図書委員全員分をまとめる必要があったので、予想以上に時間がかかりました。時間に余裕をもって取り組むべきでした。こだわったところは背景です。粗くならないよう、画質の良いものを選びました。いかがでしょうか。

最後になりましたが、多大なるご迷惑をおかけし、申し訳ありませんでした。1年間ありがとうございました。

1年 板持 乃野可

2年間図書館新聞に携わり、今号で作る側としては最後ということで、やってよかったなあという気持ちです。1年生の時は先輩に迷惑をかけないように、締め切りに間に合わせるよう、ひいひい言いながら作りましたが、2年になってみんなからいろんな意見をもらいながら作るようになり、俄然楽しくなりました。一緒に新聞を作るなかで、みんなが自然と読んだことのある本や好きな本の話をし始めて、それを聞くのがとても好きでした。

なかなかスマートに仕事ができず、司書さんたちにご迷惑をお掛けして申し訳なかったです。手伝ってくださった方々、読んでくださった方々、そして一緒に作ってくださった方々に本当に感謝しています。ありがとうございました。

2年 渡邊 苑瑛

今回の図書館新聞では「おすすめ本」を担当させていただきました。

ちょうど去年の今頃も「おすすめ本」の担当になっていたの、前々回の図書館新聞を見比べてみてほしいと思います。

図書委員会として最後の活動（かも？）だったので、2年間を振り返りながら作りしました。

テーマに合わせてデザインを変えているので、テーマのイメージとあっていれば幸いです。

2年間ありがとうございました。

2年 湊 優希